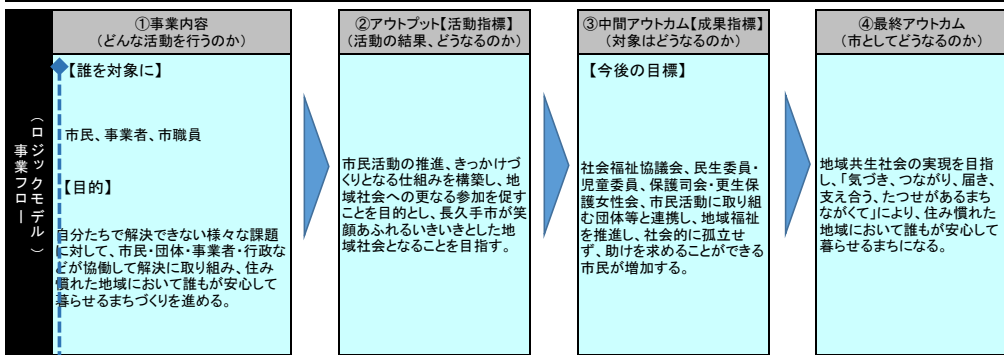


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	28	事業名	地域福祉推進事業	担当部課	福祉部福祉課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市地域福祉計画		3-1-1 社会福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	平成30年度に策定した、第2次長久手市地域福祉計画に基づき、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、「地域福祉の推進」のための取組を行う。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		



項目	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
事業費(A)	千円	予算	116,225	119,136	107,845	112,556	110,585
		決算	105,523	112,502	112,502	102,616	-
人件費(B)	千円	決算	-	11,956	13,581	16,850	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	105,523	124,458	126,083	119,466	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人(※市民)		58,545	59,499	60,035	60,352	60,770
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		-	-	-	-	-

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】	【目標①】	【目標②】
		R4年度 (2022) 年実績	R5年度 (2023) 年実績	R9年度 (2027) 年実績
生活上の問題で手助けが必要とき、近所の人たちに助けを求められることができるか。	%	24.5	25	35

(指標の設定根拠)

(数値目標の根拠: 調査名、調査年など出典)

平成29年度調査時に32.9%。社会的に孤立化が進みかねる傾向がある中で、地域福祉事業の推進により、助けを求められる関係のある町となることを目指す。  
 長久手市地域福祉に関する市民意識調査調査結果報告書

事業開始からの経緯など	平成26年9月策定の地域福祉計画・地域福祉活動計画に次いで、平成31年に第2次長久手市地域福祉計画を策定し、地域福祉を推進している。平成28年1月に、市民活動のきっかけづくりや、健康づくり・介護予防等を目的として、ながくて地域スマイルポイント事業実施要綱を制定。 (活動のエピソード、コメント、特記事項など)
令和4年度の成果	令和4年度から対象年齢を18歳以上から小学生以上に拡大。18歳未満は36人(ポイント交換は2人)が登録。新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度から交換者数が減少傾向にあったが、令和4年度に件数が増加した。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 手帳登録者数は継続してあるが、ポイントを交換する方が固定化し、頭打ちの傾向があり、一定の成果は果たしたものととらえている。対象事業が拡大しており、どのような事業を対象とするかの再検討の必要がある。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 事業が定着し、市民活動のきっかけづくりという目的は果たした。「気づき、つながり、届け、支え合う、たつせがあるまち ながくて」をより推進していくために、対象事業の定義や要件等の見直しを実施するとともに、事業の縮小・廃止を含めた新たな展望を示す。
----	--------	---

事業を構成する事務事業①	事務事業①	ながくて地域スマイルポイント事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
	(1) 市民団体新規登録	団体	見込	5	5	5	5	5	
			実績	1					
	(2) 【アクションプラン】スマイルポイント事業 交換者数【単年】	人	見込	620	550	550	550	550	
			実績	518					
	(3) スマイルポイント事業 個人登録者	人	見込	1,000	850	900	900	900	
			実績	792					
	<備考: 活動の概要 (R4年度(2022))>							今後の方向性	改善・見直し
	市主催行事、福祉施設等の奉仕活動、市民団体が自主的に実施する奉仕活動等に対して、ポイントを付与し、貯まったポイントをQUOカード、図書カードまたは子ども商品券に交換。(令和4年度実績3,010,000円)							コスト投入	現状維持

事業を構成する事務事業②	事務事業②	ながくて地域スマイルポイント事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考: 活動の概要 (R4年度(2022))>							今後の方向性	
								コスト投入	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	ながくて地域スマイルポイント事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考: 活動の概要 (R4年度(2022))>							今後の方向性	
								コスト投入	